



平成28年6月24日

NIIKOKU

PRESS RELEASE

本紙投げ込みを以て解禁

記者発表資料
新潟県政記者クラブ

週末は柄目木遺跡にでかけませんか？

新潟国道事務所では、国道49号阿賀野バイパス（阿賀野市六野瀬～同市下黒瀬）の整備を進めており、工事実施に先立ち、新潟県教育委員会に埋蔵文化財の発掘調査を委託しています。今回は、柄目木遺跡で発掘された出土遺物や遺構などについて、現地説明会を開催しますので、お知らせ致します。

1. 日 時：平成28年6月26日（日）

1回目 10：00～12：00

2回目 13：30～15：00

※小雨の場合は発掘現場の公開および遺物・写真の展示解説を行います。

荒天候の場合は遺物・写真の展示 解説のみ行い、発掘現場の公開は中止します。

※また、各時間とも随時、受付いたします。

2. 場 所：「柄目木遺跡」発掘調査現場（阿賀野市大字下ノ橋地内）
会場位置図をご参照下さい

3. 内 容：発掘調査中の遺跡の説明、土師器や須恵器、土師質土器などの出土品の公開



【柄目木遺跡】



【古代の土師器・須恵器】



【中世の土師質土器】

お問い合わせ先

【阿賀野バイパス事業について】

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

調査課長 太田 峰誉（おた みねたか）

電話 025-244-2159（代表） FAX 025-246-7763

【現地説明会および開催場所について】

新潟県教育庁文化行政課

埋蔵文化財担当係長 滝沢 規朗（たきざわ のりあき）

電話 025-285-5511（代表） FAX 025-280-5764

新潟国道事務所

みなみささぐち

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niihoku/index.html>



かわら版「にいこくひろば」はじめました！
ホームページトップのバナーから



国土交通省北陸地方整備局

埋蔵文化財調査の概要

柄目木遺跡

1. 場所：阿賀野市大字下ノ橋^{しものはし}

2. 概要

立地場所：旧阿賀野川右岸の自然堤防(標高約7m)

発掘面積：約980㎡

時期：古代(奈良～平安時代、8世紀後半～9世紀前半ごろ)

中世(鎌倉～室町時代、13世紀後半～14世紀ごろ)

発掘遺構：竪穴建物、幅2mの堀や井戸など

発掘遺物：古代の遺物(土師器^{はじき}、須恵器^{すえき})など中世の土器(土師質土器^{はじしつどき}、珠洲焼^{すずやき}、青磁^{せいじ})など

国道49号 阿賀野バイパスの概要

国道49号 阿賀野バイパス

路線名	国道49号 安田バイパス	国道49号 水原バイパス
起終点	阿賀野市六野瀬 ^{ろくのせ} ～同市寺社 ^{じしゃ}	阿賀野市寺社 ^{じしゃ} ～同市下黒瀬 ^{しもくろせ}
延長	5.6 km	8.1 km
事業の目的	阿賀野市市街地の交通混雑の緩和 交通騒音等沿道環境の改善 交通事故の削減	
事業の状況	平成18年度 暫定2車線開通	改良工事および埋蔵文化財調査を推進中



会場位置図



会場までの交通

- ① 国道49号を走行し、交差点を遺跡方面へ右(左)折。
- ② 400mほど直進
- ③ 緑色の現場事務所の周辺で、係が誘導をしますので、指定された場所へ駐車願います。

※駐車場には限りがございますので、自動車でお越しの方は、相乗りでお越しくださいますようお願い致します。